

2. 企画展

日本画の逆襲 かわるもの、かわらないもの、うけつがれるもの、あらたまるもの

会 期 2017(平成29)年7月15日(土)から8月27日(日)まで
 観 覧 料 一般800円(団体700円)、大学生600円(団体500円)／高校生以下無料
 主 催 岐阜県美術館、中日新聞社
 後 援 NHK岐阜放送局、岐阜県教育委員会
 助 成 公益財団法人 田口福寿会
 出 品 点 数 28点
 観 覧 者 数 5,721人



今日、日本画の発表の場として、日展、院展、創画展などの長い歴史を有する団体公募展に加え、90年代以降に始まった新しい日本画を対象とした各種のコンクールが若い世代に刺激を与えている。表現においては新しい描画材料への挑戦や、古典の調査研究、模写等を通じて見直された伝統的な技術の現代的解釈とその応用が試みられている。日本画に携わる作家たちは、現代という時代の性格や生活、感情を盛り込みつつ、日本画によってしか表現できない何かを創り出そうと果敢に挑戦を続けている。本展では、そのような気鋭の作家7名による近作、新作を通じて、現代の日本画家の挑戦を紹介した。

各作家とは企画意図について話し合い、出品作の構成についてアイデアを提示してもらった。協力によって、展示会場は予想以上の迫力と魅力を放つものとなった。アンケート等の来館者の反応でも、現代の日本画について意外性を感じ、興味を抱いたという声が多かった。また会期中、出品作家の全員にギャラリートークとして作品の解説や、日本画を描くことについての自身の思いを語ってもらった。作家自身の言葉で日本画をめぐる解釈や問題提起がなされたことは非常に貴重であった。

日本画の逆襲 かわるもの、かわらないもの、うけつがれるもの、あらたまるもの 出品リスト

No.	作家名	(生年-没年)	作品名	制作年	材質	形状・点数	寸法(cm)
1	新恵 美佐子	(1963-	海の摇篮	2009	キャンヴァス、墨、顔料、アクリル	パネル2枚組	130.0×454.0(各130×227)
2			摇篮	2011	キャンヴァス、墨、顔料、アクリル	パネル2枚組	220.0×260.0(各130×220)
3			摇篮	2013	キャンヴァス、墨、顔料、アクリル	パネル8枚組	421.0×520.0(227×130:4枚、194×130:4枚)
4			海の摇篮	2014	キャンヴァス、墨、顔料、アクリル	パネル4枚組	227.0×454.0(各227×113.5)
5	加藤 良造	(1964-	山水境	2014	和紙、墨、顔料、岩絵具、膠	パネル3枚組	200.0×390.0(各200×130)
6			山水境	2015	和紙、墨、顔料、岩絵具、膠	パネル3枚組	200.0×390.0(各200×130)
7			山水境	2016	和紙、墨、顔料、岩絵具、膠	パネル3枚組	200.0×390.0(各200×130)
8	坂本 一樹	(1966-	The Beginning	2006	水彩紙、オイルパステル	パネル	130.3×162.0
9			宙—誕生	2008	和紙、岩絵具、膠	額装	97.0×130.3
10			宙	2009	和紙、岩絵具、膠	額装	60.6×72.7
11			宙—QUARTET	2012	和紙、岩絵具、膠	額装、4点で1組	各62×20.5
12			宙—IN BLUE	2012	和紙、岩絵具、顔料、箔、膠	額装	116.7×116.7
13			宙—I AM	2013	和紙、岩絵具、顔料、箔、膠	パネル	162.0×162.0
14	林 真	(1972-	岩が…	2010	和紙、岩絵具、膠	額装	180.0×230.0
15			業	2013	和紙、岩絵具、銀箔、膠	額装	230.0×180.0
16			冬の蝶	2014	和紙、岩絵具、銀箔、膠	額装	182.0×225.0
17			スワン	2017	和紙、岩絵具、膠	パネル5枚組	180.0×450.0(各180×90)
18	神戸 智行	(1975-	ハナカスミ	2010	楮紙、典具帖紙、岩絵具、水干絵具、箔、膠	パネル28枚組、まくり4枚、花びら状の紙片	各80.0×150.0
19			未来へのかけ橋 ハナモヨウ	2013	楮紙、典具帖紙、岩絵具、水干絵具、箔、膠	円形パネル	直径200.0
20			未来へのかけ橋 アカネモヨウ	2013	楮紙、典具帖紙、岩絵具、水干絵具、箔、膠	円形パネル	直径200.0
21			星のオベリスク	2013	楮紙、典具帖紙、岩絵具、水干絵具、箔、膠	立方体、5点1組	各60.0×60.0×60.0
22	岡村 智晴	(1984-	木漏れ日	2017	岩絵具、顔料、銀箔、アルミ箔、和紙、膠	利休屏風	150.0×150.0
23			流転	2017	顔料、金泥、本美濃紙、膠	風炉先屏風	60.0×180.0
24			orbit	2017	銀箔、アルミ箔、錫箔、顔料、和紙、膠	掛軸	130.0×67.0
25	服部 しほり	(1988-	卍	2012	和紙、墨、胡粉、顔料、岩絵具、膠	額装	116.7×80.3
26			閑寂	2013	和紙、墨、胡粉、顔料、岩絵具、膠	二曲屏風	130.3×162.1
27			寒山拾得図	2017	和紙、墨、胡粉、顔料、岩絵具、膠	掛軸	161.1×74.3
28			展墓記	2017	和紙、墨、胡粉、顔料、岩絵具、膠	パネル2枚組	181.8×227.3

(※所蔵先はすべて個人蔵)



アートまるケット 日比野克彦ディレクション「ツナがり ツナがる ツナがれば」

会 期 2017(平成29)年8月25日(金)から11月3日(金・祝)まで

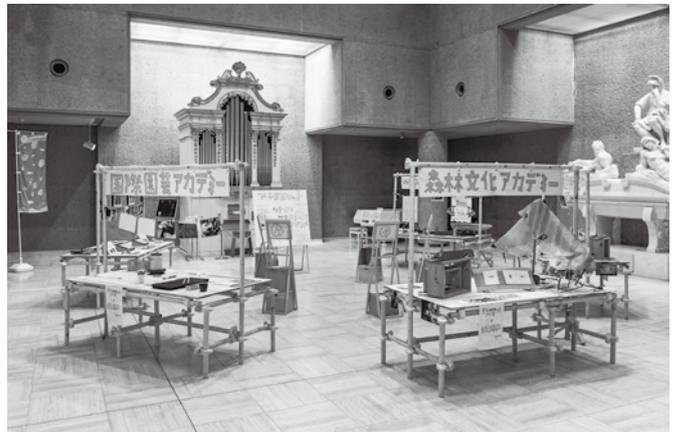
観 覧 料 無料

主 催 岐阜県美術館、岐阜新聞・ぎふチャン

後 援 NHK岐阜放送局、岐阜県教育委員会

協 力 岐阜県立国際園芸アカデミー、岐阜県立国際たくみアカデミー、岐阜県立森林文化アカデミー、
情報科学芸術大学院大学[IAMAS]、岐阜県立大垣特別支援学校、岐阜県立可茂特別支援学校、岐阜県立岐阜盲学校、
岐阜県立岐阜本巢特別支援学校、岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター、
社会福祉法人 池田町社会福祉協議会 池田町障害福祉サービス事業所 ふれ愛の家、
特定医療法人 清仁会 のぞみの丘ホスピタル

観 覧 者 数 41,781人



日比野克彦がディレクションする「アートまるケット」。「アートまるケット」の「まるけ」は、岐阜の言葉で「まみれ」を意味し、それと市場を意味する「マルシェ」、「マーケット」にかけ、屋外に人が集い、物や価値の交換できる交流の場を創出しようという思いがこめられている。

3回目となる今回は「ツナがり ツナがる ツナがれば」と題し、様々な人々とつながりを持った。県立のアカデミーと大学院大学に加え、教育・福祉・医療施設の協力により、会期前から各場所でイベントを行い、その様子を映像や写真に記録し、館内で展示した。会期中には美術館において来館者も参加できるワークショッ

プ等を開催した。最終日の「収穫祭」では、庭園で練習してきた各団体が、それぞれのパフォーマンスを行った。

過去2回のネットワークから美術館外へと活動の場を拡げ、各校の特色を活かしたイベント等を県内施設で行うことができた。活動の中で、アカデミーと大学院大学、美術館が各施設と交流を深め、かつお互いを知り、関係性を構築していった。最終的には活動内容を展示、イベントを開催することで、異なる環境や思いを持つ人々が「ツナがる」場を創出することができた。美術館以外の組織と協力して事業を行う貴重な機会となった。



8月19日(土) 『焼き杉船形プランターボックス』を作ろう。



8月22日(火) 人型文様付き植木鉢に花苗を植えよう



10月1日(日) ナンヤローネットワークショップ「アートでつながる ツナげるアート」



10月6日(金) café 和-なごみ- 県美branch



11月2日(木) 『THE STARLIGHT CLUB BAND』演奏



10月9日(月・祝) 森と人がつながるワークショップ

日比野克彦ディレクション アートまるケット 「ツナがり ツナがる ツナがれば」 イベント

開催日	担当機関	タイトル	参加人数
8月19日(土)	のぞみの丘ホスピタル×国際たくみアカデミー	「焼き杉船形プランターボックス」を作ろう。	16
8月22日(火)	可茂特別支援学校×国際園芸アカデミー	人型文様付き植木鉢に花苗を植えよう	15
8月25日(金)~11月3日(金・祝)	大垣特別支援学校×情報科学芸術大学院大学[IAMAS]	ツナぐ・ツナがるスタンプラリー	1,709
8月25日(金)、9月8日(金)、9月9日(土)、11月3日(金・祝)	美術館	日比野克彦の「ツナがる100の指令」	259
10月1日(日)	美術館	ナンヤローネットワークショップ® 「アートでツナがる ツナげるアート」	42
10月6日(金)	岐阜本巣特別支援学校×情報科学芸術大学院大学[IAMAS]	café 和-なごみ- 県美branch	75
10月9日(月・祝)	希望が丘こども医療福祉センター×森林文化アカデミー	森と人がツナがるワークショップ	89
11月2日(木)	岐阜盲学校×情報科学芸術大学院大学[IAMAS]	「THE STARLIGHT CLUB BAND」演奏	66
11月3日(金・祝)	美術館	収穫祭 これまでとこれからがツナがる	3,482
	ふれ愛の家×情報科学芸術大学院大学[IAMAS]	パフォーマンス「やさいdeミュージック？」	66



11月3日(金・祝)収穫祭 パフォーマンス「やさい de ミュージック？」



ツナぐ・ツナがるスタンプラリー



日比野克彦の「ツナがる100の指令」